

病児保育だより 秋号

西脇こども園 病児保育室

日が落ちるのが随分早くなり、朝晩涼しく過ごしやすい日が増えてきました。季節の変わり目は気温の変化が大きいので、体調の変化に留意しながら過ごしましょう。

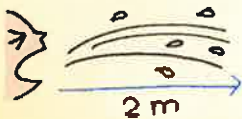
ウイルス、どうやってうつる？

風邪のウイルスは、感染している人の咳やくしゃみ、会話のときのしぶき(飛沫)と共に飛び散ります。また、唾液や鼻水の中にも多く存在します。ウイルスを含むしぶきを吸い込んだり、ウイルスのついた手を介して目や鼻、口からウイルスが体内に入ったりすることで感染します。



●ウイルスを含む しぶきを吸い込む

せきやくしゃみのしぶきは2mほど飛ぶので、近くの人が吸い込むと感染します。



●ウイルスがついた手で目や鼻、口を触る

ウイルスが付着したものに手で触れると、ウイルスが手につきます。

ただし、手についただけでは感染しません。ウイルスがついた手で、目や鼻、口を触るとウイルスが体内に侵入します。



手を洗ってウイルスを洗い流そう

ウイルスが手についても、洗い流せば感染のリスクが下がります。手を洗うときは、せっけんをしっかり泡立てて、指の間、指先までしっかり洗い、流水でよく洗い流しましょう。



病児保育の予約がスマホからできます。Webで予約をするには利用者登録が必要です。詳しくは病児保育予約のホームページをご覧ください。



病児保育室では、絵本やおもちゃ、ブロック、折り紙やお絵描き、DVDなど、体調に合わせて遊べます。

